

# 千葉北西連絡道路検討会（第3回） 開催結果概要

令和4年8月23日（火）

千葉国道事務所、千葉県、茨城県、野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市の9者は、今回の検討会において、以下のとおり確認した。

## ■交通計画等における千葉北西連絡道路の位置づけ

- 国道16号の交通円滑化や災害対応、地域の活性化に寄与する路線として、千葉県・野田市・柏市・我孫子市・印西市の上位計画に位置づけられていること

## ■現状・課題と期待される効果

- 千葉県北西地域は物流施設の立地が増加しているが、約8割がIC空白地域にあること
- 国道16号は千葉県北西地域に目的地を持たない外々交通が約2～3割を占めており、千葉北西連絡道路の整備により、外々交通が転換することで交通の円滑化が期待されること。
- 国道16号は、並行する県道7号、国道356号に比べ、中長距離トリップの割合が高く、約8割程度を占めること。
- 千葉北西連絡道路の整備により、北千葉道路を經由して成田空港から埼玉・群馬・栃木方面への輸送効率向上が期待されること
- 核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた千葉北西連絡道路を整備し、新たな東西方向の道路網が形成されることで、業務核都市間や他の地域等との連絡性の強化が期待されること
- 豪雨災害時における道路網の脆弱性が顕在化したところであり、千葉北西連絡道路の整備により、災害時における安定した人・モノの流れの確保が期待されること。
- 千葉北西連絡道路の整備により、地域産業に資する土地利用の促進が期待されること。

## ■周辺地域の土地利用状況

- 国道16号の沿道は広範囲に渡り住宅や工場等が連担していること。
- 利根川沿いは、建物が少なく農地が広がっており、柏市付近では洪水調節施設として田中調節池が整備されていること。

## ■千葉北西連絡道路の基本方針（骨子案）について

- 起点は、つくば野田線以北、終点は国道464号付近とすること
- 求められるサービスレベルは多車線の自動車専用道路とし、常磐自動車道及び国道6号へのアクセスや核都市広域幹線道路としての機能を考慮すること
- ルート・構造の選定にあたっては地域の自然環境や地域の分断に考慮すること
- 国、県、沿線自治体が連携し、千葉北西連絡道路の必要性について地域住民の理解が得られるよう積極的に取り組むこと

## ■今後の進め方について

- 基本方針（骨子案）を一部修正し基本方針（骨子）のとおりとし、今後の千葉北西連絡道路検討会において、沿線自治体の意見を踏まえた基本方針を策定すること。

# 千葉北西連絡道路の概略計画検討に向けた基本方針(骨子)

国土交通省、千葉県、茨城県、野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市及び取手市は、千葉北西連絡道路の道路計画検討にあたっての基本方針を下記のとおり策定し、引き続き、連携を図りながら、道路計画の具体化に向けた検討を進める。

千葉県北西地域は、大規模商業施設や物流施設が多く立地するなど、経済活動が活発な地域であり、今後も交通需要の増大が見込まれている。

他方、柏市や千葉NT等の業務核都市と、隣接する埼玉県の業務核都市を連絡する環状道路機能が不足しており、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた千葉北西連絡道路の計画の具体化が重要

### 1. 起終点

(1) 起点：つくば野田線以北  
 ・国道16号のつくば野田線～柏市・白井市境は、県内平均の4倍以上の渋滞が発生。

(2) 終点：国道464号付近  
 ・千葉県北西地域のみならず、埼玉方面から成田空港へのアクセス向上を図る。

### 2. 求められるサービスレベル

(1) 核都市広域幹線道路としての機能  
 ・千葉北西連絡道路は、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えるよう、業務核都市間や他の地域等との連絡性を考慮

(2) 多車線の自動車専用道路  
 ・国道16号沿線は商業・物流施設が立地し、交通集中による慢性的渋滞が発生。  
 ・通過交通と地域交通が混在しており、中長距離トリップ交通の分散が必要。

(3) 常磐自動車道及び国道6号へのアクセス  
 ・千葉北西連絡道路の広域的な道路ネットワークとしての機能を最大限発揮するため、主要な幹線道路となる常磐自動車道及び国道6号へのアクセス性を考慮。

### 3. 地域への配慮事項

(1) 既存インフラへの影響考慮  
 ・防災の観点も踏まえ河川・鉄道等の既存インフラの機能に影響を与えないよう考慮。

(2) 地域への配慮  
 ・ルート・構造の検討にあたっては自然環境や地域の分断に配慮。

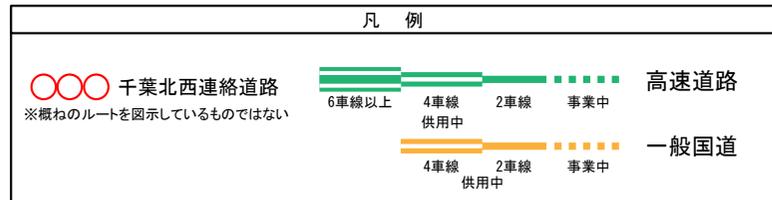
(3) 地域との合意形成  
 ・国、県、沿線自治体が連携し、千葉北西連絡道路の必要性等について地域住民の理解を得られるよう積極的に取り組む。

上記を踏まえつつ、地域とのコミュニケーションを行いながら概略計画の検討（計画段階評価）を進める。

## ■千葉県北西地域の道路ネットワーク



※概略ルート・構造の検討にあたっては、現道活用品も比較し検討を行う



今後、千葉北西連絡道路検討会において、沿線自治体の意見を踏まえた基本方針を策定